



たんぽぽぐみだより

1月号

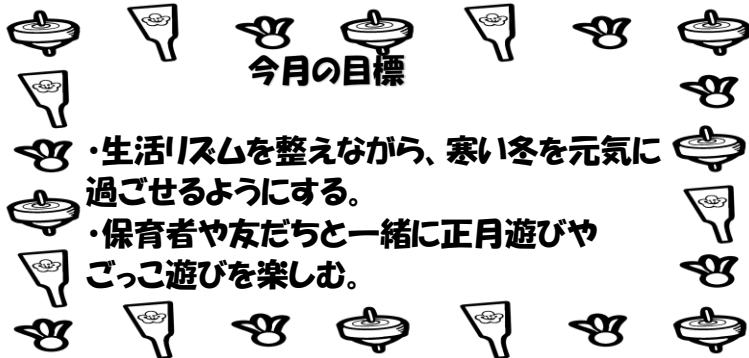


寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられるようになりました。この寒さの中でも子どもたちは元気いっぱい！園庭や公園で白い息を吐きながら友だちと追いかけてっこをしたり、落ちている葉っぱや木の実などを使ってごっこ遊びを楽しんでいます。

最近では進級に向けて身の回りのことをより自分で取り組もうとしており、洋服の裏返しを直してから畳んだり、靴下を自分のロッカーで管理したりと少しずつ出来ることも増えてきました。また、お友だちとの関わりもぐんと増え、みんなで椅子取りゲームやしっぽ取りゲームなどの簡単なルールのある遊びを楽しんだり、ブロックやままごとなどからさまざまな会話や遊びを展開しています。

たんぽぽ組での生活も残り3か月となりました。進級に期待を持って過ごしながら、個々に合わせた援助と見守りでみんなの自信に繋げていけるようにしたいと思っています。

本年も宜しくお願いいたします。



今月の目標

- ・生活リズムを整えながら、寒い冬を元気に過ごせるようにする。
- ・保育者や友だちと一緒に正月遊びやごっこ遊びを楽しむ。

♪ 今月の歌 ♪
♪ ゆき
♪ コンコンクシヤンのうた

お子さんと一緒に…



こんなことを頑張ってます！！

最近のたんぽぽ組の子どもたちはお着替えの洋服畳みを始め、裏返ってしまった洋服を直すことにも挑戦しています。始めはどうやって直したらよいか分からず「どうやってやるの？」「やってー！！」と言っていた子どもたちも少しずつコツが分かり、今では自分でできる子も増えました。また寒くなってきたみんなが着ている上着も自分で着れるよう練習中です。袖をどのように通したらよいか、チャックはどのようにやるのか、難しいところはたくさんありますが、頑張っています。

お休みの日や少し時間にゆとりのある時など、お子さんの頑張りを是非見ていただき、お家でも練習していただけるとよりみんなのやる気もアップすること間違いなしです♪

最近クラスでお家から玩具を持ってきているお子さんが増えています。『自分のおもちゃをお友だちにも見せたい』『大好きなおもちゃと保育園に行きたい』など、子どもたちの気持ちもさまざまでしょう。ただ、かばんの中に入れていたおもちゃが出てきて遊んでしまったり、みんなに取られそうになってトラブルになってしまった、みんなが触って壊れてしまった、となってしまうのはお互いそんなつもりはなかったのに…と悲しい気持ちになります。こんな理由から保育園に大切なおもちゃは持ってこない約束があることを一緒に確認し、やっぱり持ってこない方がいいねと子どもたちと話をしました。もしお子さんが持って行きたいと言った場合は保護者の方に預けるなど、できるだけ園の中に置いていかないような約束事をお子さんと一緒に、今一度確認していただけたらと思います。